

各 位

駿河精機株式会社
 代表取締役社長 鈴木敏夫
 (登録銘柄 6468)
 問い合わせ先
 取締役管理部長 望月信行
 Tel 0543-44-0311

平成15年3月期 第3四半期決算短信 (連結)

1. 14年 12月第3四半期の連結業績 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 12月 31日)

(注) 当第3四半期の連結業績状況の数値は未監査であります。

当社の第3四半期業績の開示は今回が初めての為、前年同期の比較を行っておりません。

(1)連結経営成績 (百万円未満切り捨て)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円
14年 12月 第3四半期	8,617	45	160

	当期純利益 百万円	1株あたり 当期純利益 円 銭	株主資本 当期純利益率 %	総資本 経常利益率 %	売上高 経常利益率 %
14年 12月 第3四半期	142	23.76	4.3	1.7	1.9

(注) 持分法投資損益 平成14年12月第3四半期 14百万円
 期中平均株式数(連結) 平成14年12月第3四半期 6,005,841 株
 会計処理の方法の変更 有

(2)連結財政状態

	総資産 百万円	株主資本 百万円	株主資本比率 %	1株あたり株主資本 円 銭
14年 12月 第3四半期	9,900	3,298	33.3	549.20

(注) 期末発行済株式数(連結) 平成14年12月第3四半期 6,005,737 株

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー 百万円	投資活動による キャッシュ・フロー 百万円	財務活動による キャッシュ・フロー 百万円	現金及び現金同等物 期末残高 百万円
14年 12月 第3四半期	348	233	240	1,010

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 7 社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 1 社

(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 1社 (除外) 2社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 15年 3月期の連結業績予想 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

	売上高 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円
通 期	13,037	620	344

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 57円 28銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

当第3四半期連結業績の概況

当第3四半期のわが国経済は、不良債権処理問題、株価低迷が構造的な不況感を醸し出し、依然としてデフレ経済に回復が見られず、民間企業の設備投資や個人消費も軟調に推移しました。

当社グループは、このような経済環境の変化を多角的に捉え、常にその施策も半歩先を見て講じることを念頭に置いております。そのために、積極的なマーケティング活動、研究開発活動により、新規商品の投入や事業展開を進め、業績の拡大が見込まれる事業分野に経営資源を集中投下し、そのため当期5月には業績が低迷している一部の子会社を売却、新たに精密金属部品の加工製造を主体とした企業を買収するなど、積極的な事業展開を図っております。

こうした中、当四半期の業績は、売上高86億1千7百万円、経常利益1億6千万円、当期純利益1億4千2百万円となりました。

なお、当第3四半期における事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

<精密金型関連事業>

当社の主力事業部門である当事業は、精密金属部品の加工製造を主体とした企業を新たに買収し、事業の種類別セグメントの名称を精密金型部品事業から精密金型関連事業に変更、新たに株式を取得した会社の売上12億5千7百万円を含む売上高は43億9千6百万円、営業利益は3億8百万円となりました。

<光関連機器事業>

光学実験機器及び光関連位置決め機器を扱う当事業は、IT関連業界の景気は依然厳しい状況が続いており、売上高は21億2千1百万円、営業利益は4百万円となりました。

<自動化支援機器事業>

半導体および液晶等の製造装置、検査機器向けの精密位置決め装置、機器を扱う当事業も、IT関連業界は依然厳しい状況であり、売上高は6億5百万円、営業損失は1億3千4百万円となりました。

<環境保全事業>

従来の海洋調査機器・海洋調査事業は、海洋を中心とした環境調査や、海洋調査機器の製造販売を行っていましたが、河川・湖沼等、陸上の環境調査や調査機器の販売に領域を拡大し、一方従来の産業廃棄物リサイクル中間処理機器事業は産業廃棄物の処理機器を開発販売しております。双方の事業領域が環境保全をテーマにしているため、当期よりセグメントを環境保全事業に統合いたしました。同事業の売上高は14億9千3百万円、営業損失は1億4千5百万円となりました。

財政状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少等により3億4千8百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び関係会社株式の取得等により2億3千3百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により2億4千万円の支出となり、これらの結果、現金及び現金同等物期末残高は、10億1千万円となりました。

四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成14年12月31日現在)	
	金 額	構成比
(資産の部)		%
流動資産		
1 現金及び預金	1,100,948	
2 受取手形及び売掛金	2,297,310	
3 たな卸資産	2,410,704	
4 繰延税金資産	125,563	
5 その他	252,096	
貸倒引当金	1,523	
流動資産合計	6,185,100	62.5
固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	923,837	
(2) 機械装置及び運搬具	748,029	
(3) 工具器具及び備品	302,763	
(4) 土地	902,624	
有形固定資産合計	2,877,254	29.1
2 無形固定資産	173,786	1.8
3 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	464,377	
(2) その他	201,543	
貸倒引当金	1,972	
投資その他の資産合計	663,947	6.7
固定資産合計	3,714,988	37.5
資産合計	9,900,088	100.0

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成14年12月31日現在)	
	金 額	構成比
(負債の部)		%
流動負債		
1 支払手形及び買掛金	1,424,348	
2 短期借入金	3,039,432	
3 未払法人税等	24,787	
4 賞与引当金	76,882	
5 その他	399,629	
流動負債合計	4,965,079	50.2
固定負債		
1 長期借入金	300,940	
2 繰延税金負債	1,901	
3 退職給付引当金	330,635	
4 役員退職慰労引当金	192,232	
5 連結調整勘定	766,381	
固定負債合計	1,592,091	16.1
負債合計	6,557,170	66.2
(少数株主持分)		
少数株主持分	44,537	0.4
(資本の部)		
資本金	541,000	5.5
資本剰余金	669,420	6.8
利益剰余金	1,846,955	18.7
その他有価証券評価差額金	232,817	2.4
為替換算調整勘定	8,449	0.1
自己株式	262	0.0
資本合計	3,298,380	33.3
負債、少数株主持分及び資本合計	9,900,088	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年12月31日〕	
	金 額	百分比
売上高	8,617,120	100.0
売上原価	5,937,650	68.9
売上総利益	2,679,470	31.1
販売費及び一般管理費	2,633,750	30.6
1 役員報酬	66,844	
2 給与手当	614,520	
3 その他の人件費	342,266	
4 賞与引当金繰入額	18,945	
5 退職給付引当金繰入額	30,562	
6 開発研究費	346,149	
7 その他	1,214,462	
営業利益	45,720	0.5
営業外収益	164,306	1.9
1 受取利息	1,690	
2 受取配当金	2,428	
3 連結調整勘定償却	135,211	
4 持分法による投資利益	14,248	
5 受取保険金	4,330	
6 その他	6,397	
営業外費用	49,685	0.6
1 支払利息	24,623	
2 為替差損	24,707	
3 その他	354	
経常利益	160,340	1.9
特別利益	178,869	2.1
1 固定資産売却益	16,588	
2 貸倒引当金戻入額	2,559	
3 賞与引当金戻入額	11,969	
4 関係会社株式売却益	147,752	
特別損失	14,121	0.2
1 固定資産除却損	14,080	
2 リース解約損	40	
税金等調整前当期純利益	325,088	3.8
法人税、住民税及び事業税	84,041	1.0
過年度法人税、住民税及び事業税	66,956	0.8
法人税等調整額	34,947	0.4
少数株主損失()	3,562	0.0
当期純利益	142,706	1.7

(3) 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期
	〔 自 平成14年4月1日 至 平成14年12月31日 〕
	金 額
資本剰余金の部	
資本剰余金期首残高	669,420
資本剰余金期末残高	669,420
利益剰余金の部	
利益剰余金期首残高	1,764,307
利益剰余金増加高	
当期純利益	142,706
利益剰余金減少高	
配当金	60,058
利益剰余金期末残高	1,846,955

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年12月31日〕
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	325,088
減価償却費	308,456
連結調整勘定償却額	135,211
持分法による投資利益	14,248
貸倒引当金の減少額	2,559
退職給付引当金の減少額	18,688
受取利息及び受取配当金	4,118
支払利息	24,623
関係会社株式売却益	147,752
有形固定資産売却益	16,588
有形固定資産除却損	14,080
売上債権の減少額	567,031
たな卸資産の減少額	145,258
その他流動資産の増加額	33,360
仕入債務の増加額	119,707
未払消費税等の減少額	190,137
割引手形の減少額	256,472
小計	685,107
利息及び配当金の受取額	4,138
利息の支払額	24,198
法人税等の支払額	316,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	348,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	360,000
定期預金の払戻による収入	480,000
有形固定資産の取得による支出	477,585
無形固定資産の取得による支出	10,619
有形固定資産の売却による収入	94,887
貸付金回収による収入	146,404
差入保証金の増加による支出	11,623
差入保証金の払戻による収入	12,371
保険積立金の積立による支出	7,319
長期前払費用の支払による支出	538
連結範囲の変更を伴う関係会社株式 の取得による支出	190,394
連結範囲の変更を伴う関係会社株式 の売却による収入	73,836
その他投資の減少による収入	16,967
投資活動によるキャッシュ・フロー	233,612

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期
	〔自平成14年4月1日 至平成14年12月31日〕
	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	5,645
長期借入金の返済による支出	185,528
自己株式取得による支出	114
配当金の支払額	60,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	240,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,883
現金及び現金同等物の増加額	128,914
現金及び現金同等物期首残高	1,139,863
現金及び現金同等物期末残高	1,010,948

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)

(単位:千円、千円未満切り捨て)

	精密金型 関連事業	光関連 機器事業	自動化支援 機器事業	環境 保全事業	計	消去 又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客 に対する 売上高	4,396,681	2,121,268	605,742	1,493,428	8,617,120	-	8,617,120
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	4,396,681	2,121,268	605,742	1,493,428	8,617,120	-	8,617,120
営業費用	4,088,567	2,117,091	740,663	1,638,548	8,584,870	(13,470)	8,571,400
営業利益 (は営業損失)	308,113	4,177	134,921	145,119	32,250	13,470	45,720

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品、商品

事業区分	主要製品、商品
精密金型関連事業	ノーマルパンチ・ジェクターパンチ・パイロットパンチ・絞りパンチ・ボタンダイ・アンギュラボタンダイ・絞りダイ・ガイドプッシュ・エジェクタスリーブ・コアピン・スプルーブッシュ・ピンポイントゲートブッシュ・焼結金属部品・超硬金属部品・精密プレス部品 他
光関連機器事業	テーブル・ベース・ホルダー・ステージ・ファイバーホルダーユニット・デバイス用ステージユニット・調芯システム・スペシャルオプティクス 他
自動化支援機器事業	自動精密位置決め装置
環境保全事業	超高感度高画質ハービコン水中カメラ・超高感度監視TVカメラシステム・遠隔操作有索無人調査艇・表層生物環境モニタリングシステム・フィッシュカウンター・計量科学魚探・魚網監視装置・半閉式潜水具・スチロールポスト・回収容器(ゴミ箱)・減容機器(缶プレス機) 他

3. 平成14年5月31日付けで、富士通株式会社の子会社であった富士通センター株式会社を買収(いわきファインテクノロジー株式会社に社名変更)したことに伴い、従来金型を構成する部品の製造から、金型を用いた精密部品の製造に事業領域が拡大したため、「精密金型部品事業」は当期よりセグメント名を「精密金型関連事業」に変更しております。また、「微生物分析・菌株販売事業」は、同事業を営んでいる株式会社エヌ・シー・アイ・エム・ビー・ジャパンの全株式を平成14年5月31日付けで売却したことにより、当期よりセグメントから除いております。

4. 事業区分の方法の変更

従来の「海洋調査機器・海洋調査事業」は、従来海洋を中心とした環境調査や、海洋調査機器の製造販売を行っていましたが、河川・湖沼等、陸上の環境調査や調査機器の販売に領域を拡大し、一方従来の「産業廃棄物リサイクル中間処理機器事業」は、産業廃棄物の処理機器を開発販売しており、双方の事業領域が環境保全をテーマとしているため、当期よりセグメントを統合して「環境保全事業」に変更しております。

2.所在地別セグメント情報

当第3四半期(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)

(単位:千円、千円未満切り捨て)

	日 本	ア ジ ア	北 米	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売 上 高	8,471,118	88,268	57,733	8,617,120	-	8,617,120
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	647,754	812,012	46,765	1,506,533	(1,506,533)	-
計	9,118,873	900,281	104,499	10,123,654	(1,506,533)	8,617,120
営 業 費 用	9,032,712	1,076,951	134,082	10,243,746	(1,672,345)	8,571,400
営 業 利 益 (は営業損失)	86,160	176,669	29,583	120,092	165,812	45,720

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 日本以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア…………… ベトナム、中国、シンガポール

(2)北米…………… アメリカ合衆国



平成 15年 2月 10日

各 位

駿河精機株式会社
 代表取締役社長 鈴木敏夫
 (登録銘柄 6468)
 問い合わせ先
 取締役管理部長 望月信行
 Tel 0543-44-0311

平成15年3月期 第3四半期個別財務諸表の概要

1. 14年12月第3四半期の業績(平成14年4月1日～平成14年12月31日)

(注) 当第3四半期の個別業績状況の数値は未監査であります。

当社の第3四半期業績の開示は今回が初めての為、前年同期の比較を行っておりません。

(1)経営成績

(百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
14年12月 第3四半期	6,307	258	252

	当期純利益	1株あたり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	円 銭	%	%	%
14年12月 第3四半期	92	15.34	2.7	3.3	4.0

(注) 期中平均株式数 平成14年12月第3四半期 6,005,841 株
 会計処理の方法の変更 無

(2)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株あたり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年12月 第3四半期	7,572	3,441	45.4	572.98

(注) 期末発行済株式数 平成14年12月第3四半期 6,005,737 株
 期末自己株式数 平成14年12月第3四半期 263株

2. 15年3月期の業績予想(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期 末	期 末
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	9,446	557	283	10.00	10.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 47円25銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成14年12月31日現在)	
	金 額	構成比
		%
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	4,530,202	59.8
現金及び預金	521,084	
受取手形	442,788	
売掛金	1,459,437	
たな卸資産	1,750,315	
繰延税金資産	122,361	
短期貸付金	57,322	
その他の	177,441	
貸倒引当金	550	
固 定 資 産	3,042,575	40.2
有形固定資産	974,346	12.9
建物	228,631	
機械及び装置	90,112	
土地	418,663	
その他	236,938	
無形固定資産	36,018	0.5
投資その他の資産	2,032,210	26.8
投資有価証券	402,743	
関係会社株式	727,201	
関係会社出資金	626,101	
関係会社長期貸付金	90,524	
その他の	187,620	
貸倒引当金	1,982	
資 産 合 計	7,572,777	100.0

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成14年12月31日現在)	
	金 額	構成比
		%
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	3,438,421	45.4
支 払 手 形	630,059	
買 掛 金	324,152	
短 期 借 入 金	2,187,500	
未 払 金	130,032	
未 払 法 人 税 等	19,500	
未 払 消 費 税 等	25,614	
賞 与 引 当 金	43,979	
そ の 他	77,583	
固 定 負 債	693,165	9.2
長 期 借 入 金	300,000	
繰 延 税 金 負 債	1,901	
退 職 給 付 引 当 金	199,032	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	192,232	
負 債 合 計	4,131,586	54.6
(資 本 の 部)		
資 本 金	541,000	7.1
資 本 剰 余 金		
資 本 準 備 金	669,420	
資 本 剰 余 金 合 計	669,420	8.8
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	44,000	
任 意 積 立 金	1,828,000	
当 期 未 処 分 利 益	126,214	
利 益 剰 余 金 合 計	1,998,214	26.4
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	232,817	3.1
自 己 株 式	262	0.0
資 本 合 計	3,441,190	45.4
負 債 及 び 資 本 合 計	7,572,777	100.0

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成14年4月1日 至平成14年12月31日〕	
	金 額	百分比
		%
売 上 高	6,307,926	100.0
売 上 原 価	4,343,305	68.9
売 上 総 利 益	1,964,620	31.1
販売費及び一般管理費	1,705,931	27.0
営 業 利 益	258,689	4.1
営業外収益	33,913	0.5
営業外費用	39,963	0.6
経 常 利 益	252,638	4.0
特別利益	18,769	0.3
特別損失	505	0.0
税引前当期純利益	270,902	4.3
法人税、住民税及び事業税	82,721	1.3
過年度法人税、住民税及び事業税	66,956	1.1
法人税等調整額	29,069	0.5
当 期 純 利 益	92,155	1.5
前期繰越利益	34,059	
当 期 未 処 分 利 益	126,214	